

長島

平成 26 年
2014
JULY

7

広報ながしま
Nagashima Town Public Relations



撮り続けたのは長島の財産

たから

平成18年3月に旧長島町と旧東町が合併し、新生長島町に
なつて発行された「広報長島(ながしま)」。
合併から9年目。今月、「広報長島」は100号を迎えました。
(関連記事 P8〜11)



No.100

合併 10 周年を目前に控えて

6月6日から17日まで、平成26年第2回長島町議会定例会が開かれ、川添健町長が「平成26年度施政方針」を述べました。その一部を抜粋し、お知らせします。



↑定例会で施政方針を述べる川添健町長

夢と活力があり、

福祉の充実したまちづくり

私は、この度の長島町長選挙におきまして、無投票での再選をさせていただき、引き続き3期目の町政を担うことになりました。皆様がたからいただきました信託の重さを改めて実感し、その信頼と期待にお応えするため、決意を新たに全力を尽くしてまいる所存でございます。

私は合併以来、「夢と活力があり福祉の充実したまちづくり」を政策目標として、旧両町間の融和を図り、地域の均衡あ

る発展のために、各種の施策に懸命に取り組んでまいりました。

公共事業の積極的な導入による道路や港湾など社会資本の整備促進や、農業・漁業など産業の振興、そして、ぐるっとフラワーロードの整備とイベントの開催による交流人口の増加など、様々な施策の実施により、確かな手応えを感じているところであります。引き続き「夢と活力があり福祉の充実したまちづくり」に全力で取り組んでまいります。

「夢」のあるまち

その中で、「夢」についてでございますが、島原・天草・長島三県架橋と獅子島架橋の推進をはじめ、西回り自動車道や空港道路の整備促進では、阿久根北での接続に努力してまいります。さらに、オンリーワンのまちづくりとして、「ぐるっとフラワーロード」の整備を進めてまいります。

獅子島架橋につきましては、平成23年度に「夢追い獅子島架橋基金」を創設し、夢の実現に向けて第一歩をスタートいたしました。30億円の積み立てを目標に、年間1億円、30年の予定でございますが、平成25年度末で、5億5000万円の積み立てとなっており、1年でも早く達成するために今後も努力してまいります。

また、町全体が丸となった取り組んでおります「ぐるっとフラワーロード」の整備につきましては、町内外から高い評価をいただいております。今後成果を収めつつあります。今後

は、一家一花運動とも連動いたしまして、路傍と家庭の統一感のある景観づくりを図るなど、さらなる努力により、世界にも通じる花のまちづくりを目指してまいります。

「活力」のあるまち

次に「活力」についてでございます。長島町においては、農業・漁業を中心とした第一次産業の振興が最も重要であります。農業では本町の主要作物でありますバレイシヨの価格が低迷しており、野菜価格安定制度の保障基準の見直しについて、管轄する農林水産省に要望し、前向きな回答をいただいております。漁業では主要産物であります養殖ブリに明るい兆しが見え始め、新しい加工場の整備も図られ期待されつつあります。

また、活力あるまちづくりにあはれは農漁業など二次産業と連携した観光の振興と、それに伴う交流人口の増加が不可欠であります。

「ぐるっとフラワーロード」

の整備をはじめ、「夢追い長島花フェスタ」や「じゃがいもまつり」、「おさかな祭り」などさまざまなイベントの開催により、県内外から多くのかたがたに長島町を訪れていただいております。さらに、昨年開催いたしました「ながしま造形美術展」

まいります。併せまして、医療と介護の充実を図り、安心して出産し子育てができる環境、そして高齢者の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。

山積する課題を着実に

一方、3期目の町政運営につきましましては、大きな課題や重要施策も山積しております。

来年度は秋にも開催すること考えております。交流人口の増加と産業の振興には大きな手応えを感じており今後もさらに努力してまいります。

公共事業におきましては、格差是正のために、道路をはじめ港湾・漁港などの社会資本の整備をさらに促進してまいります

とともに、「雇用を創出するソフト的な事業の導人も図ってまいります。

また、長島の未来を担う子どもたちの健全育成のために、教育の充実を図ってまいります。

「福祉」の充実します

次に「福祉」についてでございますが、平成19年4月1日に、九州管内の町村で初めて開設いたしました福祉事務所を中核に、住民一人ひとりが大切にされるきめ細やかな対応を行って

鹿児島県で「国民文化祭」が開催されます。

この祭典に長島町も積極的に参画し、ちょうど同じ年の開催となる「ながしま造形美術展」と「秋の花フェスタ」を中心に、本町のまちづくりへの取り組みや、農水産物など食の情報発信を行っていきたくと考えております。また関連事業の導入によりハード・ソフトの整備を図ってまいりたいと考えております。

獅子島の振興につきましましては、獅子島架橋実現に向けた基金の積み立てを着実に進めるとともに、学校統廃合による獅子島小学校と幣申小学校・幼稚園の跡地活用、漁業はもとより農業の基盤整備と作付体系の研究など、産業の振興と、豊かな自然や食材、化石などを活用した観光の振興を図ってまいります。

一方、社会経済情勢は大きな変革のときを迎えており、特に少子高齢化は急速に進んでおります。住民の減少や高齢化の進展により、運営が厳しくなっている集落も少なくありません。そのような地域の活力が失われないうち、集落を応援する新たな事業として、仮称ではございますが「長島夢追い元気発電所」を建設し、その収益により応援

していくことを計画しております。

おもてなしのまちづくり

次に、長島を訪れたかたへの気配りと思いやりが行き届く「おもてなしのまちづくり」についてであります。1つには、心の行き届くトイレであります。トイレをいつもきれいにしておくことは、それ自体がおもてなしであり、観光客の長島には間違いありません。掃除の徹底と適正な配置、改修を進めてまいります。

さらに行事やイベントの参加者に、記念品として、スイセンやツワブキを贈呈することなども考えております。

また、「日本一のおもてなしの役場」づくりにつきましましては、役場庁舎内外での花の植栽や、町民との約束として①笑顔とスピードで対応する②出来ない理由ではなく出来る方法を考える③知恵を出し汗を出す④町長のつもりで夢を描き実現に挑戦する、この4項目を掲げ、引き続き、気配りと思いやりが行き届く行政とまちづくりを実践してまいります。

フル・デュー・プランの実施

さて、平成26年度当初予算

につきましましては、義務的経費・継続的経費を中心に「骨格予算」として編成いたしております。この度の補正予算を「肉付け予算」として、一般会計におきましては、30億6281万8千円を追加し、総額101億9554万5千円となり、100億円を超える予算となりました。

国におきましても、平成25年度の補正予算と平成26年度の当初予算を一体的にみる100兆円を超える予算編成により、経済再生を最優先としております。

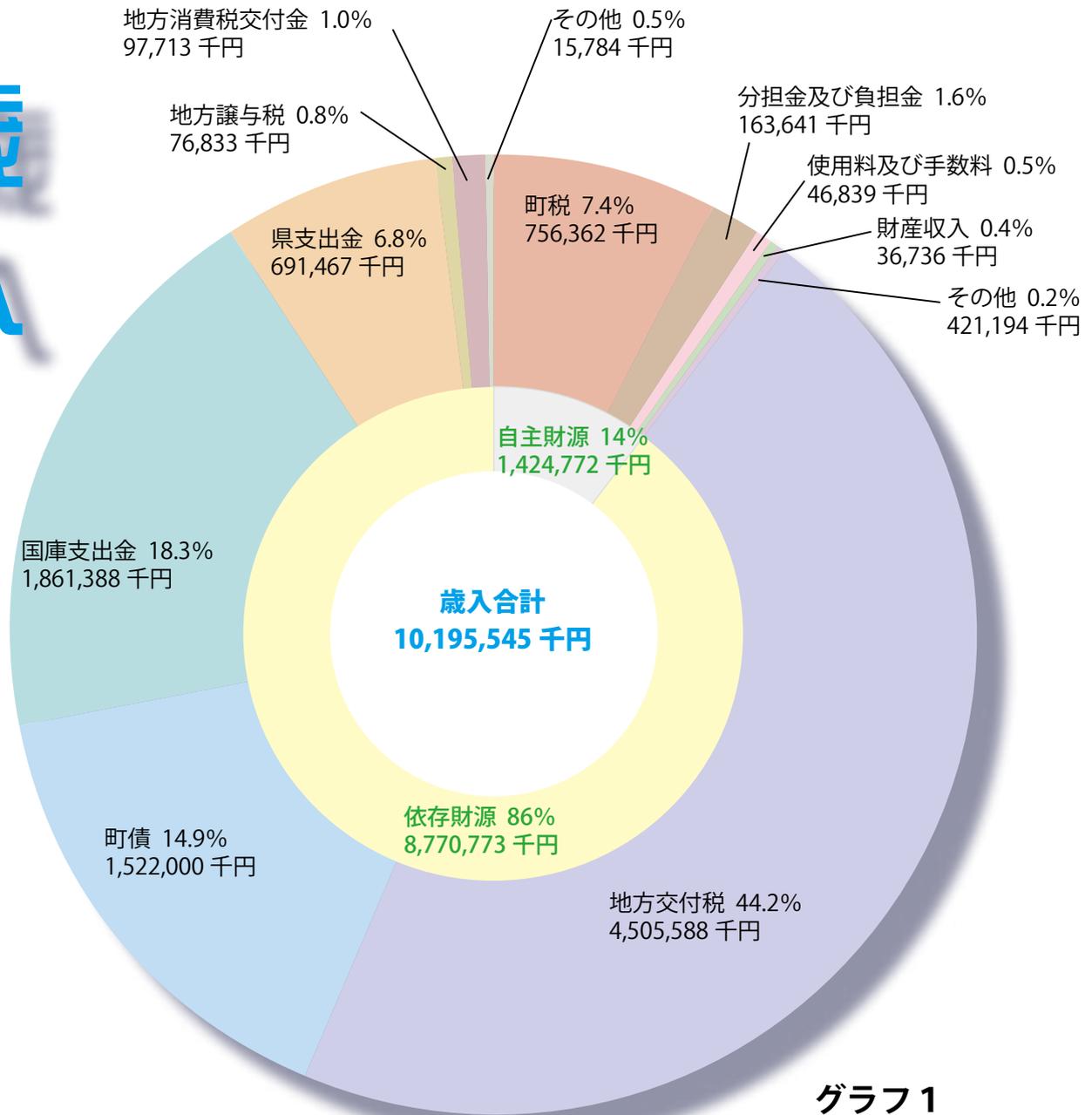
このような状況下で、国や県の景気対策に迅速に対応し、有利な補助事業などを導入してまいります。そして、限られた財源を有効に活用し、長島町総合振興計画（フル・デュー・プラン）の基本方針に基づき、各種施策を総力を挙げて取り組んでまいります。

最後に、「夢と活力があり福祉の充実した長島町」の実現に向けて、町民の皆さまと、議会の皆さまの深いご理解と、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。私共の施政方針とさせていただきます。

自主財源

平成26年度
一般会計予算

歳入



グラフ1

平成26年第2回長島町議会定例会が6月6日から17日まで開かれ、17日の最終本会議で平成26年度一般会計補正予算など10議案を可決しました。このほか7月5日で任期満了を迎える副町長に現職の石塚政廣氏を選任することに同意され、まこと保育園（城川内）から提出された園舎改築に係る補助事業採択を含む陳情2件などを採択しました。

一般会計予算

骨格編成だった当初予算の肉付けとなる平成26年度一般会計予算は、30億6281万8千円を追加し、総額101億9554万5千円となりました。

主な事業は、防災行政無線（デジタル同報系）、総合運動公園、町道・港湾の整備などです。

歳入

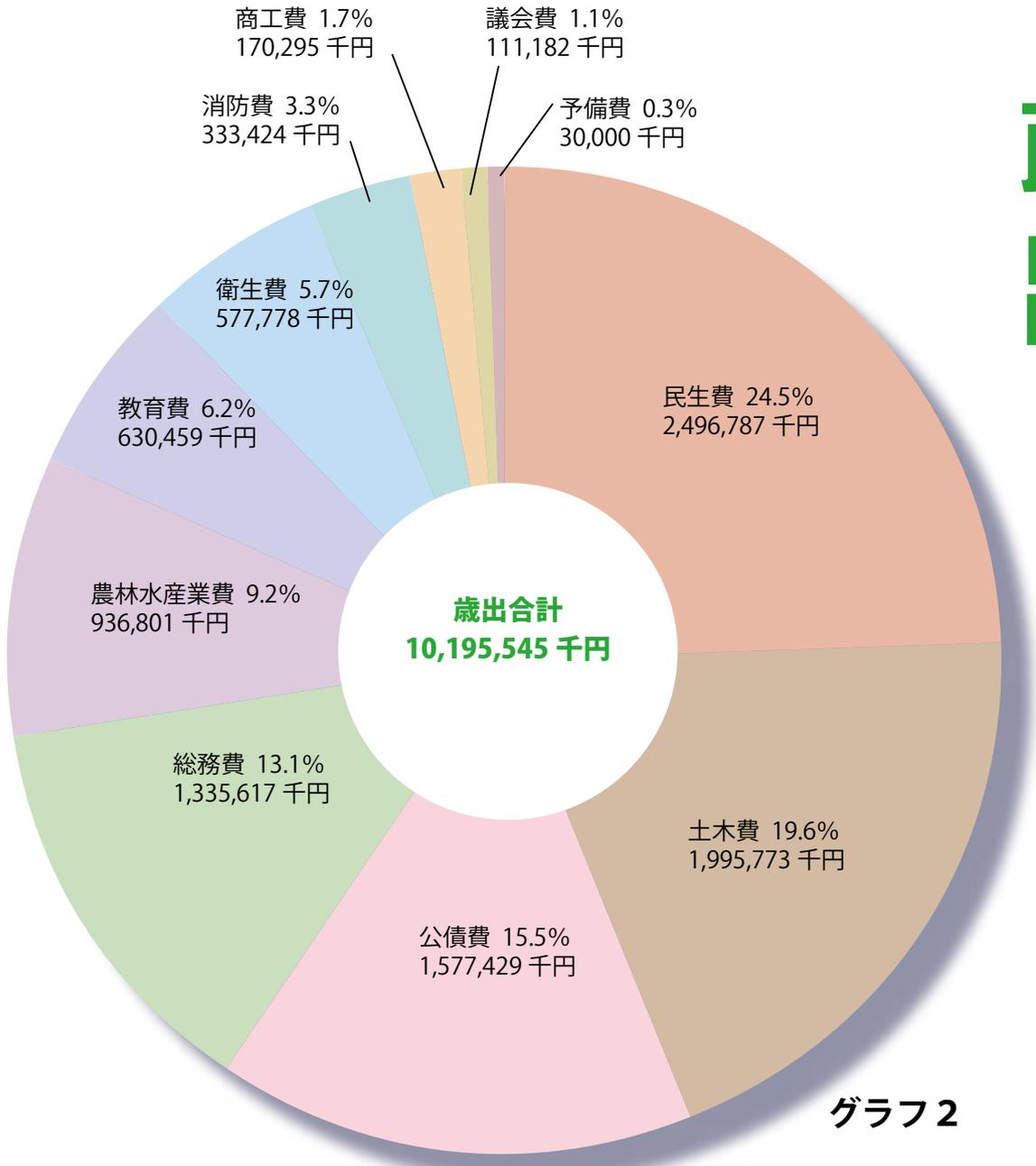
歳入の内訳はグラフ1のとおりです。構成比は町税などの自主財源がおよそ14%、地方交付税や町債などの依存財源が約86%となり、自主財源は依然として厳しい状況にあります。

歳出

歳出における主な項目の構成比はグラフ2のとおりで、民生費24・5%、土木費19・6%、公債費15・5%、総務費13・1%の順となっています。

14% 依然厳し

歳出



グラフ 2

行政用語の解説

- 歳入 会計年度における地方自治体等の収入
- 歳出 会計年度における地方自治体等の支出
- 地方交付税 国に納めていただいた税金を一定の基準により国から交付される税
- 町税 町民税、固定資産税など町民の皆さんが納める税金
- 繰越金 前年度から本年度へ持ち越したお金
- 繰入金 町の基金などから繰り入れたお金
- 国庫・県支出金 各種事業に対する国・県から交付される補助金
- 町債 町が借り入れたお金
- 総務費 全般的な管理事務、企画調整事務、財政事務、選挙事務などの経費
- 民生費 社会福祉、身体障害者、老人福祉、児童福祉などの経費
- 衛生費 保健事業、感染症予防、廃棄物処理などの経費
- 農林水産業費 農・林・漁業振興対策の経費
- 土木費 道路、橋りょう、河川、港湾、公営住宅などの経費
- 消防費 消火、防災防除、災害時被害軽減などの経費
- 教育費 教育委員会、小・中学校、社会教育などの経費
- 公債費 事業を行うために借り入れたお金の償還金

平成26年度一般会計予算

(単位：千円)

農業委員会

農業委員会運営費	1,594
農地基本台帳システム整備等	2,280

農林課

長島フェスタの開催	3,000
鷹巣戸木山地区登記資料作成業務委託	3,564
農業振興地域全体見直し基礎調査	2,995
認定農業者の経営規模拡大補助	1,400
バレイショ栽培技術確立試験委託	1,200
農業用廃プラスチック処理補助	2,000
1アールハウス設置支援補助	1,300
農林水産物処理加工施設、畑作農産加工施設等の修繕経費	9,852
青年就農給付金	9,000
優良繁殖雌牛導入事業及び保留事業	1,200
長島牛銘柄確立対策事業	2,500
有害鳥獣捕獲事業	7,440
間伐促進緊急対策事業費	2,762
森林整備地域活動支援推進費	1,122
町有林の除間伐の委託	1,700
認定事業者が導入する高性能林業機械に対する補助	9,250
獅子島地区の林道改良	18,813

耕地課

地籍図混乱地区地籍調査委託	2,160
長島西部地区換地計画書作成業務	2,100
土地改良区補助金等	1,902
農道舗装の補助	1,035
農地深耕の補助	2,200
農地造成の補助	3,600
農地客土の補助	3,600
暗渠（あんきょ）排水の補助	975
干害対策の補助	1,000
農道の維持管理費	20,000
土砂崩壊防止事業	9,085
農道整備	35,130
農道の石張り工事	15,000

建設課

土木業種人材育成事業委託	8,913
道路台帳電子化委託業務	2,160
町道維持補修	19,355
片側地区の道路補修工事	5,700
長島・ぐるっと一周景観整備事業	50,000
町道の整備	282,000
山門野汐見線の整備	132,000
鷹巣杉ノ段線の整備	47,000

行人岳線の整備	67,000
瀬戸小島線の整備	88,000
歩道のカラー舗装	10,000
鷹巣三船線の整備	95,068
藤之元口之福浦線の整備	140,000
指江川内線の整備	30,000
薄井港線の整備	120,000
橋りょう維持補修	54,000
城川内・唐隈地区の野積み場舗装	9,000
伊唐地区のしゅんせつ工事	2,800
長島港（城川内地区）の防波堤改良	45,700
長島港（口之福浦地区）の浮棧橋・臨港道路等改良	200,000
長島港（浦底地区）の浮棧橋改良等	80,000
獅子島御所浦地区の野積み場舗装	7,200
獅子島立石地区の防波堤改良	5,150
白瀬港、諸浦港、脇崎港の野積み場舗装	25,000
諸浦港可動橋の整備	30,000
1ターン者等向けの住宅改修	8,264
町営住宅新築工事設計及び耐震改修促進計画の策定	9,156

教育総務課

獅子島地区太鼓購入	2,400
小中学校再編に関する調査	2,500
教職員住宅の環境整備	2,072
スクールバス購入	16,000
私立幼稚園の保育料補助	1,733

社会教育課

一花一家運動に係る経費	1,383
開発総合センターエレベーター非常時発電機更新	1,588
淵の尻古墳・三船古墳・立神遺跡等の整備	7,200
トライジョギング大会の運営	1,900
すいせんウォークの運営	800
城川内運動場改修工事設計委託	1,000
総合運動公園整備事業	40,750



↑総合運動公園の整備が決定した鷹巣運動場

追加された予算の主な事業

総務課

社会保障・税番号制度システム改修業務委託	13,014
集落間交流事業	750
防災行政無線（デジタル同報系）整備	403,000
役場前駐車場工事	8,500
議場系統空調機更新工事	13,312
防犯灯設置費	2,875
花嫁対策交流イベント開催	1,800
焼酎祭りの開催	1,500
東消防分遣所整備に伴う各種調査委託	2,700
耐震性貯水槽新設工事	15,160
消防ポンプ車、小型ポンプ付積載車購入	30,000
非常用発電機購入	11,687

企画財政課

町勢要覧作成	2,500
夢追い獅子島架橋基金の積立金	111,050
夢追い長島元気発電所建設検討委員会（仮称）会議、研修等	282
ながしま美味（うんまか）でーの開催	708
乗合タクシー運行補助	540
自治公民館等チャレンジ提案事業	10,000
空き家改修補助	4,500
男女共同参画「女性の声を聴く101の会」	400
電算管理等に係る経費	13,473
獅子島地区フェリー運賃補助	3,285
獅子島観光案内所及び特産品販売所整備等	17,018
獅子島婚活パーティーの開催	3,000
獅子島フェアの開催	3,500
獅子島ウォークの開催	1,000
獅子島魅力満喫ツアーイベントの開催	3,986
獅子島安心安全向上事業	2,000
戦略産品海上輸送費補助金	3,732

町民福祉課

生活困窮者自立支援事業	1,378
福祉芸能大会の開催	800
独居老人等宅の樹木伐採（ライフヘルプ事業）	1,995
子ども・子育て支援事業計画等策定	1,728
へき地保育所施設整備	3,661



↑町内を囲むフラワーロード

長生園

長生園の工事・修繕費等	4,532
-------------	-------

保健衛生課

小規模特別養護老人ホーム等の施設整備補助金	30,000
通所介護雇用拡大事業委託	3,496
小規模多機能型居宅介護事業所開設における補助金	5,400
各集落のごみステーション設置に伴う補助金	3,240
年末年始の家庭ごみ収集運搬経費	250
焼却施設取付道路整備事業負担金	1,381

水産商工課

マダイ・ヒラメ等の放流	10,400
水産物の広報、宣伝による販売促進補助	1,000
恵比寿市の開催	500
おさかな祭りの開催	2,500
総合加工場加工販売促進事業	1,500
総合加工場建設補助	14,000
漁業後継者の育成	2,319
藻場の回復事業	11,260
防波堤改良（国出地区）	14,000
汐見漁港堆砂影響潮流海流調査	10,000
蔵之元漁港舗装工事	5,000
観音漁港（合戦場地区）の防波堤等の整備	33,745
商工会補助金	1,810
夏祭りの開催	1,650
町のPR費	4,017
町観光パンフレット作成	670
町観光案内事業	833
町観光案内（バスツアー）	1,000
針尾公園景観整備事業	5,400
温泉センターの管理経費	4,598
ピクニック広場改修	75,388

景観推進課

ふれあいの郷直売所管理等	4,220
ぐるっとフラワーロード事業	27,831
長島・ぐるっと一周緑化対策事業	15,434

総合管理課

未登記対策	3,536
-------	-------

水道課

浄化槽施設の整備補助	78,613
簡易水道施設の維持管理費	5,023
管布設、電気設備改修	34,103
鷹巣農業集落排水処理施設の改修・管理費	21,437
汐見漁業集落排水施設の管理費	2,139
弊串漁業集落排水施設の管理費	1,323

長島の「今」を伝え続けて



合併とともに生まれた広報誌

平成18年3月20日、東町と長島町が合併し、新『長島町』が誕生しました。

同時に「広報ながしま」が創刊され、約8年の時を経て今月号で、記念すべき100号を迎えました。

これまで、長島を代表する「ながしま造形美術展」などのイベントのほか、花の町として定着しつつある町内の花街道、養殖業者に甚大な被害を及ぼした赤潮など、町のさまざまな情報をタイムリーにお届けしてきました。

これまで数回のリニューアルを繰り返し、平成24年4月号では「広報ながしま」から「広報長島」と表記を改めました。

町内で開催される行事や式典、イベントなどでは写真の撮影や来場者へのインタビュなど、外での「広報マン」の活動はご存知のかたも多いでしょう。

今回は、100号を記念して、「広報長島」の編集過程を少しだけ皆さんにご紹介します。

広報誌ができるまで…

「広報長島」は、毎月皆さんのご自宅に公民館長を通じて配布されます。

「広報ってどうやって作られているの？」と疑問に思ったかたはいませんか？

7月号を例に、広報誌が出来上がるまでをまとめてみました。

- 5月14日 広報編集会議開催
(記念特集の内容などを協議)
- 6月1日 6月号作成のかたわら、7月号取材開始
- 6月13日 6月号発行
- 6月23日 7月号の編集作業開始
(取材内容を文章にまとめ、レイアウトなどを考案)
- 7月1日 7月号作成のかたわら、8月号取材開始
※パソコンとにらめっこする日々が続く辛い時期です。
- 7月3日 編集委員などに校正依頼
(発行前のラストスパート)
- 7月7日 校正内容に基づき修正
- 7月8日 校了(×切)
※完成した原稿データを印刷業者へ
- 7月11日 納品、発行、配布
- 7月中旬 8月号の編集作業開始

||||| 広報誌 100号の歩み |||||

たかが100号、
されど100号

単に100号と言っても、広報マンにとっては、長い道のりです。

広報誌を作るためには、取材が命。取材相手の話しをよく聞いて、自分で納得・理解しなければ、文章にすることはできません。

写真にしても同様です。自分では「良い」写真と思っても、見る人が変わると意外とそうでもないものです。

毎月発行（発行日は第2金曜日）するため、締め切りに追われ、時には夜遅くまで残って記事を書くこともしばしば。

このように苦勞の絶えない広報マンですが、無事に広報が出来るようになったときの喜びはひとしおです。

そんな広報マンも合併してから3代目。過去の広報誌で先輩がたが歩んできた道を、新「長島町」が刻んできた歴史を振り返ってみましょう。



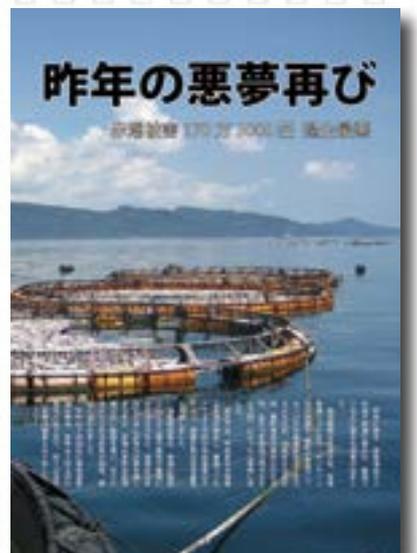
No. 1 創刊号 平成18年4月
合併後初の広報誌。町旗を囲むのはまこと保育園の園児。



No. 13 平成19年4月
町内唯一の『長高』が閉校。閉校式にはOBなど多数参加。



No. 48 平成22年3月 (p16)
長島の玄関口に、道の駅黒之瀬戸だんだん市場がオープン。



No. 53 平成22年8月 (p2)
前年に続き、赤潮が大発生。養殖業者には大打撃が。



No. 76 平成24年7月 (p2)
2日間にわたり降り続いた雨は、あちこちにつめ跡を残した。



No. 92 平成25年11月
第15回ながしま造形美術展に過去最多の13万人が来場。

36

36

36

36

広報誌には、町の現状や施策などの行政情報を町民の皆さんに提供する「行政と町民のパイプ役」を果たす役目があるため、誤った情報などを提供しないよう注意する必要があります。

しかし、広報担当者になったからと言って、すぐに

広報誌を作れるわけではありません。広報編集委員6人(主に広報経験者)が厳しく校正(チェック)し、誤った情報や表現をしないようサポートしています。

現在の編集委員に、1号から99号の中で、心に残る広報誌を選んでいただきましたので、ご紹介します。

水産商工課 牧 祐治

(合併前の広報あづまを担当)

サブタイトル「九州の町村では初、長島町福祉事務所が開所」が目を引きました。

私、約10年前に広報を卒業し、その後福祉事務所兼務で老人福祉に携わりました。わずか1万人強のわが町で、九州初という偉業ともいえる町長の発案に感動し選定しました。

開所当初と7年経過した現在とを比べると、サービスも数段向上し「福祉の町長島」が定着してきました。福祉行政はとどまることをしりません。小さな町の福祉事務所は、町民の心の大きなよりどころになっていくことを実感しています。

九州全域の町村に一石を投じた本町の福祉事務所。町政の最大の目標である「福祉の充実したまちづくり」の礎となるのが、広報紙14号のこの記事ではないでしょうか。



No. 14 平成19年5月号から

会計課 小川 慶太

(合併前の「広報ながしま」を担当)

30号を選んだ理由は、表紙です。

広報係をしていた時、表紙の写真は毎回悩んでいました。事前に準備、イメージし、いざ撮影してみると、思い通りの写真が撮れていなかったことが多くありました。たまに上手くいき、読者のかたから反応があった時は、とても嬉しかったのを覚えています。

30号の写真は水中のもの。担当者も水に入り撮影されたもので、新たな試みや挑戦が感じられました。

他のページの写真も大事ですが、表紙の写真は特別だと思えます。今後も、楽しみながら色々試し、読者に訴えかけるような心に残る写真に挑戦していつてほしいです。



No. 30 平成20年9月号から

総務課 竹田 知美

(女性の視点で広報をサポート)

私が選んだ広報誌は、平成21年の9月号です。この号には、7月に発生した赤潮による養殖ブリの被害状況と、その対応が掲載されています。

モジャコから手塩にかけて育て、あとは出荷を待つばかりとなったときに襲った赤潮の被害。いけすで白い腹を見せてへい死した大量のブリを目の当たりにしながらも、悔しさと悲しみをこらえて死魚の処理や対策に奔走する漁業者の姿や、町が必死に協議・要望する様子がかかります。

赤潮の原因となる環境汚染、地球温暖化対策に、私たち一人ひとりが真剣に取り組まなければならないことを再認識させられます。



No. 42 平成21年9月号から

心に残る思い出の広報誌

議事事務局 濱口 高文

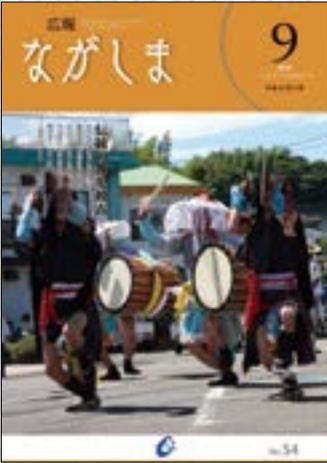
(創刊号〜平成22年8月号を担当)

一校了。○日の納品をお願いします—
広報誌の編集を終えて業者へ印刷を依頼するときの言葉です。この言葉を業者へ伝えたとき、ホッとする瞬間がやってきます。

さまざまな経験を積めるため、取材に向くのは楽しいものの、毎月締め切りに追われる編集作業は苦痛を感じるものでした。

合併後の第1号から第53号まで作成した私からカメラを引き継ぎ、右も左も分からない状況の中で作成された第54号。第2代広報担当者の創刊号です。担当者が代わったことで広報の視点も変わりました。

第54号は苦痛から解放された瞬間ではなく、初々しく、新たな角度から取材され、ヤル気に満ちた編集作業を終えて、ホッと一息ついた瞬間が切り取られた広報誌です。



No. 54 平成22年9月号から

教育委員会総務課 濱田 将尚

(合併前の「広報ながしま」を担当)

広報係をしていた時、毎回頭を悩ませていたのが表紙の写真でした。記事は完成し、いざ表紙を選ぶとなった時、思ったように撮れていない表紙用の写真に、がっかりしたことが多くありました。

長島フォトコンテストへ応募のあった作品の数々を見ると、私自身が気付かなかった新たな長島町の風景があったり、絶妙な笑顔の人物像を撮っていたりと驚かされ、そのまま広報の表紙にしたいと思わせる力作ばかりでした。

長島町外のかたの応募が多かったこれらの作品は、私のみならず町内に住んでいるかたがたに新たな長島町の一面を見せてくれたのではないのでしょうか。



No. 71 平成24年2月号から

建設課 小屋 昭彦

(平成22年9月〜25年4月号を担当)

平成22年8月から広報係として2年8カ月携わってきました。新生長島町が誕生し、100号の発行を迎えるにあたり、製作の喜びと苦労は広報マンにしか味わえない醍醐味といえましょう。

今回私が選んだ記事は、平成26年4月号の「島を支え続けて40年」。私が2歳の時開通しました。高度経済成長時に整備された黒之瀬戸大橋は、日本三大急潮の中、全長502mの連続トラス橋として勇敢に陸と陸を結び、長島の成長に寄与しました。

私事ですが、小さいころから通るたび、頑丈に造られた橋や道路に興味があったことから、現在私の職種でもありますエンジニアの道に進む根源でした。これまでの功績をたたえとともに長島の飛躍を願います。



No. 97 平成26年4月号から

人事異動

平成26年7月

7月1日付けで、役場職員の人事異動がありましたので紹介します。
()は旧職、○は昇任です。

〈課長補佐級〉

保健衛生課長補佐兼国民健康保険第一係長
(保健衛生課長補佐兼国民健康保険係長)

宮脇 良二

総合管理課長補佐兼町民係長福祉事務所兼務
(総合管理課主幹兼町民係長福祉事務所兼務)

○長岡 留美

農林課長補佐兼農政第一係長
(農林課長補佐兼林務第一係長)

山下 俊弘

農林課長補佐兼林務係長
(農業委員会主幹兼第一係長)

○川畑 秀紀

建設課技術補佐兼工務第二係長
(農林課主幹兼林務第二係長)

○久保 美徳

水道課技術補佐兼下水道係長
(水道課主幹兼下水道係長)

○瀨元 秀記

会計課長補佐兼会計第一係長
(議会事務局次長兼議事第一係長)

中間くるみ

教育総務課長補佐兼教育総務係長
(教育総務課長補佐兼教育総務)

第一係長兼教育管財係長

竹本 浩憲

教育総務課長補佐兼学校給食係長
(教育総務課主幹兼学校給食係長)

○兒玉美和子

学校教育課長補佐兼指導係長
(学校教育課長補佐兼指導係長兼学校教育係長)

中西 翼

議会事務局次長兼議事第一係長
(町民福祉課主幹兼戸籍住民第一係長)

○畠中 恵美

総務課主幹兼庶務係長
(総務課庶務係長)

○竹田 知美

企画財政課主幹兼財政第一係長
(企画財政課財政係長)

○瀨上 潮

税務課主幹兼管理収納第一係長
(税務課主幹兼管理収納係長)

大西 康文

税務課主幹兼管理収納第二係長
(教育総務課教育総務第二係長)

○江口 欣二

水産商工課主幹兼
管理係長兼商工観光係長
(町民福祉課主幹兼老人福祉係長
兼年金係長福祉事務所兼務)

兼年金係長福祉事務所兼務

牧 祐治

農林課主幹兼農政第二係長
(農林課主幹兼農政係長)

岩下 友成

学校教育課主幹兼学校教育係長
(会計課主幹兼会計係長)

小崎 徹也

農業委員会主幹兼係長
(農業委員会主幹兼第二係長)

椎原 洋樹

〈係長級〉

企画財政課財政第二係長
(企画財政課主任)

○米尾 定固

町民福祉課戸籍住民係長
(町民福祉課戸籍住民第二係長)

荒田あけみ

町民福祉課老人福祉係長兼年金係長
福祉事務所兼務
(水産商工課商工観光係長)

小城 忠弘

町民福祉課児童福祉係長福祉事務所兼務
(町民福祉課主任福祉事務所兼務)

○飯尾智恵子

保健衛生課管理係長兼環境衛生係長
(税務課主任)

○中元 豊人

保健衛生課国民健康保険第二係長
(保健衛生課主任)

○波戸 秀雅

建設課工務第二係長
(建設課工務第二係長)

小屋 昭彦

会計課会計第二係長
(会計課主任)

○小川 慶太

教育総務課教育管財係長
(教育総務課主任)

○豊田 宏光

町民福祉課主任(保健衛生課主任)
教育総務課主任(税務課主任)

二階堂智子

農業委員会主任(学校教育課主任)
農業委員会主任(学校教育課主任)

長岡 一明

〈係員〉

税務課主事(水産商工課主事)

河野英里佳

教育総務課主事(税務課主事)

柏木 悠肇

税務課主事補(学校教育課主事補)

山口 高寛

優秀種牛を続々輩出

平成 26 年度長島町春季畜産共進会が 5 月 20 日、毎床家畜審査場でありました。出品牛は、町内から 35 頭が出場し、一部・二部に月齢ごとに個体審査と比較審査が行われました。グランドチャンピオン賞に兒玉美津子さん（唐隈）所有牛「みどり 55 号」が選ばれました。

28 日には、平成 26 年度出水地区春季畜産共進会が出水中央家畜市場で開催されました。出水

地区内の育成牛 34 頭が 2 部門に出場しました。

本町からは、一部に 10 頭、二部に 7 頭出場し、最優秀賞に多数入賞しました。9 月に開催予定の、出水地区秋季畜産共進会へ向けての取り組みに期待します。

入賞者は次の通りです。（出品者名で記載しています）

長島町春季畜産共進会

★グランドチャンピオン賞★

〔一部一席〕 兒玉美津子

◎種牛一部

（競り市終了後～ 12 カ月）

▼最優秀賞

〔一席〕 兒玉美津子 〔二席〕 米尾勝己
〔三席〕 浦底初男 〔四席〕 繁殖センター
〔五席〕 赤寄清 〔六席〕 赤寄清
〔七席〕 丸橋幸治 〔八席〕 浦底初男
〔九席〕 浦底初男 〔十席〕 増永辰馬

▼優秀賞

井手 久、横山知房、宮路健作（2 頭）、
町口 光（2 頭）、西村直樹、門元政文、
出永一文

◎種牛二部

（13 カ月～ 19 カ月未満）

▼最優秀賞

〔一席〕 丸橋幸治 〔二席〕 古川修一
〔三席〕 宮路健作 〔四席〕 町口 光
〔五席〕 宮路幸雄 〔六席〕 町口 光
〔七席〕 浦底初男

▼優秀賞

繁殖センター、宮路幸雄、仁田原裕司、
市尾 徳、古川修一、横山知房、福山健一、
町口光彦（2 頭）

出水地区春季畜産共進会

★グランドチャンピオン賞★

〔二部一席〕 鶴翔高校

◎種牛一部

（競り市終了後～ 12 カ月）

▼最優秀賞

〔一席〕 赤寄 清 〔三席〕 兒玉美津子
〔五席〕 浦底初男

▼優秀賞

浦底初男（2 頭）、赤寄 清、繁殖センター、
増永辰馬、丸橋幸治、米尾勝己

◎種牛二部

（13 カ月～ 19 カ月未満）

▼最優秀賞

〔二席〕 町口 光 〔三席〕 丸橋幸治

▼優秀賞

浦底初男、宮路幸雄、宮路健作、町口 光、
古川修一



←最優秀賞の赤寄清さん

健診（検診）を受けましょー

「なんともないから」「病気では無い」というわけではありません。

皆さんは、次のような理由で健診（検診）の受診を放ってはいませんか。

「なんともないから大丈夫」
「どこも痛くないし、大きい病
気もしたことない」

「時間が無いし、めんどくさい。
体調が変わったと思ったら病院に行
けばいい」・・・

健診（検診）は、病気を早く
見つけて治すことが目的です。
病気を早く見つけることは、「自
覚症状が無いうちに」というこ
とです。

心配になるような状態になれ
ば、症状はかなり進行してい
るかもしれません。

町では、次のかたを対象に特
定健診・長寿健診・胃がん検診
を下の表のとおり実施します。

「体調が良いから病気は無い」
と過信せず、早期発見に努めま
しょう。

○対象

〔特定健診〕

40歳～74歳（平成27年3月31
日現在）で、長島町国民健康保
険に加入されているかた

（国保以外の医療保険に加入の
かたは、各医療保険者（協会け
んぽ・組合国保などの健康保険
組合）が実施する特定健診を受
診してください。詳しくは各医
療保険者または事業所などにこ
確認ください）

〔後期高齢者健診（長寿健診）〕

後期高齢者医療制度に加入さ
れているかた（75歳以上）

〔胃がん検診など〕

40歳以上で本町に居住してい
るかた（前立腺がん、腹部超音
波、骨粗しょう症なども受診で
きます）

◎問い合わせ先

役場保健衛生課

☎（86） 1 1 4 6 「直通」

平成26年度 健診（検診）日程表

実施日	曜日	会 場	対象地区
7月23日	水	田尻小学校体育館	田尻・火ノ浦・潟・汐見・広野・馬込
7月24日	木	平尾小学校体育館	母良木・中南・藤之元・萩之牟礼・犬鹿倉・浜漣・茅屋・北方崎
9月8日	月	町文化ホール（指江）	指江・川内
9月9日	火	町文化ホール（指江）	城川内・唐隈
9月10日	水	蔵之元公民館	蔵之元・小浜
9月11日	木	保健福祉センター（鷹巣）	宮ノ浦・三船・桂代・薄井
9月12日	金	保健福祉センター（鷹巣）	浦底・福ノ浦・伊唐
9月29日	月	山門野コミュニティセンター	山門野下・山門野中・山門野上
9月30日	火	諸浦地区コミュニティセンター	白瀬・本浦・葛輪
10月1日	水	幣串漁村センター	幣串・湯ノ口
10月2日	木	高齢者コミュニティセンター	御所ノ浦
10月3日	金	獅子島アイランドセンター	片側
10月6日	月	保健福祉センター（鷹巣）	赤崎・山寺・上揚・野中・菅牟田
10月7日	火	保健福祉センター（鷹巣）	山中・本町・西・矢堂
10月8日	水	川床コミュニティセンター	加世堂・川床下・川床中・川床上・小坂
10月9日	木	川床コミュニティセンター	杉ノ段・梅ノ木山・牧・市来崎・脇崎・塩追
10月17日	金	保健福祉センター（鷹巣）	予備日

※受付時間は全日程、午前8時から9時です。

（受診には受診券が必要です。対象者には受診券を事前に配布します）

※天候などの都合により、日程は変更になることがあります。

※対象地区が決まっていますが、受診者の都合のよい日、会場で受診できます。

● 町民プール（鷹巣）と B&G プール（指江）

	町民プール（鷹巣）	B & G プール（指江）
開放日	7月25日～8月30日 （月曜日は休み） ※7月24日は小学校水泳記録会予備日のため使用できません。	7月19日～8月30日 （月曜日は休み）
開放時間	午前10時～午後5時	
休憩時間	正午から午後1時まで、休憩時間とします。 ※1時間に10分は休憩時間とし、必ずプールから上がってもらいます。	
入場料	町内 大人100円 小中高生50円 （町外者は2倍） ※小学生未満は無料ですが、同伴者がいなければ入場できません。	

● B&G 艇庫（カヌー）（蔵之元）

開放日	夏休み期間中 7月19日～8月30日まで （月曜日は休み） ※事前の予約が必要です。利用される団体などは、使用する1週間前までに社会教育課へご連絡ください。	
開放時間	午前10時～午後5時	
休憩時間	正午から午後1時まで、休憩時間とします ※1時間に10分は休憩時間とします。	
使用料	18歳未満	カヌー1艇1時間当たり100円
	大人	カヌー1艇1時間当たり200円



◎問い合わせ先
長島町教育委員会社会教育課
☎(88)5696「直通」

自衛官募集

防衛省では、次のとおり自衛官を募集します。

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生 陸・海・空 （男子・女子）	18歳以上27歳未満の人	8月1日（金）～9月9日（火）	9月19日（金）
航空学生 海上・航空 （男子・女子）	高卒（見込含）以上 21歳未満の人	8月1日（金）～9月9日（火）	9月23日（火）
自衛官候補生（男子）	18歳以上27歳未満の人	随時	9月26日（金）
自衛官候補生（女子）	18歳以上27歳未満の人	8月1日（金）～9月9日（火）	受付時にお知らせします
連絡先	☆長島町役場総務課 ☎(86)1111 [代表] ☆自衛隊鹿兒島地方協力本部 薩摩川内出張所 ☎0996(22)2401		

※試験会場は受付時にお知らせします。



出産、育児、預かり保育…、子育てには悩みがいっぱい

新しい子育て支援制度に向けて

一人ひとりの子どもが健やかに育ち、子育てをめぐるさまざまな課題を解決することを目的に、平成24年8月、「子ども・子育て支援法」が成立しました。

これにより、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月にスタートします。

新制度では

次の取り組みを進めます

- 幼稚園と保育所の利点を一つにした「認定子ども園」の普及を図る
- 保育の場を増やし、待機児童のない子育てしやすい、働きやすい社会を目指す
- 幼児期の学校教育や保育、地域のさまざまな子育て支援の量の拡充や質の向上を目指す



町の計画は…

町では、このような国の取り組みを踏まえて、委員15名(子育て世代の保護者を含む住民代表者)による「長島町子ども・子育て会議」を開催し、『長島町子ども・子育て支援推進計画』(5年計画)を策定する計画です。

子育て会議について、ご意見、ご要望のあるかたは、長島町ホームページへお寄せください。

新制度の内容については、内閣府ホームページ「子ども・子育て支援新制度について」をご確認ください。

◎問い合わせ先

役場町民福祉課

☎(86) 1157 「直通」

文化財保護審議委員が決定

6月3日、町歴史民俗資料館で、第1回長島町文化財保護審議会が開催され、次のとおり文化財保護審議委員が決定しました。

会長	田中 忠臣 (川床中)
副会長	余宮 安之 (本町)
委員	大堂 英之 (浜漣)
委員	赤瀬 正文 (指江)
委員	山内 清英 (川床下)
委員	飯尾 洋己 (蔵之元)
委員	濱田 孝一 (潟)
委員	桐野 徹朗 (蔵之元)

文化財保護審議委員は長島町教育委員会の委嘱により、2年間の任期において、文化財の保存および活用を適正に行うため調査審議を行います。

文化財保護審議会の活動に対し、協力要請などがある場合はお問い合わせください。

◎問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎(88) 5696 「直通」

花火はルールを守って遊ばしましょう

もうすぐ夏休み。花火で遊ぶときは、次のルールを守って楽しく遊ばしましょう。



- ◇花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
- ◇花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊んだりしないようにしましょう。
- ◇手持ちの筒型花火は、手の位置に注意しましょう。
- ◇風が強いときは、花火遊びはやめましょう。
- ◇大人と一緒に遊みましょう。
- ◇たくさんのお花火に、一度に火をつけないようにしましょう。1本ずつ遊みましょう。
- ◇正しい位置に正しい方法で点火しましょう。
- ◇花火の筒先に顔や手を絶対出さないこと。点火する時や途中で火が消えたときは、特に注意しましょう。
- ◇花火をポケットに入れてはいけません。
- ◇花火をほぐして遊ぶことは危険です。
- ◇必ず水を用意しましょう。

狩猟を行うには免許が必要です

狩猟を行うには狩猟免許を取得する必要があります。

免許の種類は、使用する猟具により、網猟、わな猟、第一種銃猟および第二種銃猟の4種類があります。出水地区では、次のとおり免許試験が実施されます。

○試験日時

8月3日(日)午前9時～

○試験会場

北薩地域振興局出水庁舎(出水市)

○申請書類などの提出期限

7月18日(金)

○提出書類など

狩猟免許申請書、医師の診断書または猟銃・空気銃所持許可証の写し、写真

○申請手数料

・初心者 5200円

・他種の狩猟免許を有しているもの 3900円

・82円分の郵便切手

○提出先

北薩地域振興局農林水産部

林務水産課林務係

○受験資格

県内に住所を有し、次のいずれにも該当しないもの

・満20歳に満たないもの

・統合失調症、そううつ病などにかかっているもの

・麻薬等中毒者

・狩猟免許を取り消された日から3年を経過していないもの

鹿児島県猟友会出水支部主催の免許取得講習会が開催されます。

○開催日時

8月1日(金)午前9時～

○開催場所

北薩地域振興局出水庁舎(出水市)

わな猟免許取得に向けた狩猟者講習会受講料の一部助成制度について 社団法人鹿児島県猟友会では、県の委託を受けて、鳥獣による農作物被害の防止・軽減を図るため、できるだけ多くの農業者のかたがたが、自ら鳥獣捕獲を適切に実施できるように、わな猟免許取得に向けた狩猟者講習会受講料の一部助成を行います。

支援対象者は、鳥獣による被害を受けている農業者や集落の代表、農業法人の従業員などです。支援を受けるには、申し込み時に市町村の証明が必要となるほか、免許取得後の猟友会加入が条件です。

町でも免許取得助成金を交付します。

○問い合わせ先

役場農林課林務係

☎(88) 5670 [直通]



4代目キャンペーンレディ決定 笑顔のおもてなしで町をPR



町内外のイベントなどで、長島町のさまざまな情報発信を担う、第4代長島町キャンペーンレディに笹原理絵さん(28)が決定しました。

就任後、さっそくイベントのPR活動などを開始していただきます。1人で活動することになりますが、今後の活躍に期待します。

新キャンペーンレディの抱負を以下に紹介します。

幼少期を過ごした自然溢れる長島が大好きです。
潮の香りに包まれる感動いっぱいの名所の数々や「笑顔のおもてなし」を、ぜひ多くのかたがたに感じてほしい。
素敵な長島を笑顔でPRしていきたいと思えます。

春の叙勲・褒章

緑綬褒章

東町漁業協同組合（長元信男代表理事組合長）に所属する40歳未満の部員で構成される同組合青壮年部（須寄隆文部長）が、緑綬褒章を受章しました。

同部は、昭和54年の創立以後、港や海岸清掃を続けてきており、長年継続してきた清掃活動が讃えられました。

主に旧東町側の海岸や港を清掃し、時には潜水して作業に取り組んでいます。

須寄部長は「栄えある章をいただき光栄です。忙しい中、仕

東町漁業協同組合青壮年部

事の合間を縫って、活動を続けてきた歴代の部長、部員全員に感謝します」と感謝の意を述べ、「今後もありある海の資源を守るため、次の世代へ引き継いでいきます」と誓いました。

7月3日に同漁協で行われた伝達式には、長元組合長も出席し「大変うれしい。これからも若い世代に活動を継続してほしい」と激励しました。

現在、部員は99人。主に養殖業や漁船漁業を営んでいます。



↑章を手に喜ぶ須寄部長（中央）

旭日双光章

宇都 鈴江さん （三船集落）



→受章した宇都さん（写真提供…本人）

三船集落の宇都鈴江さんが旭日双光章を受章されました。

宇都さんは、昭和53年に東町漁業協同組合女性部長の活動を皮切りに、昭和59年、鹿児島県漁協女性部連合会長に就任。平成21年からは2年間にわたり全国漁協女性部連絡協議会会長を務め、その功績が讃えられ今回の受章に至りました。

女性ならではの視点で、水産業振興や魚食の推奨など多岐にわたり活動してきました。漁家に嫁ぎ40年以上、漁協の仕事などで多忙だった夫の時義さん

に代わり、自ら養殖業を切り盛りしました。

宇都さんは「受章を聞いた時、驚きで身が引き締まる思いと同時に、共に活動してきた地元をはじめ、全国にいる浜の女性全員の顔が目に浮かんだ。皆に感謝したい」と喜びを話しました。

一方、長期にわたる活動で家を留守にすることも多かった宇都さんは「主人の理解と、子どもたちに支えられた」と家族への感謝を述べ、迷惑と苦勞をかけたと話す目には、うっすらと光るものが見えました。

町長動静 6月

29 〜 30日	27日	25 〜 26日	24日	23日	20日	18 〜 19日	17日	13日	10日	6 〜 17日	5日	4日	3日	2日
国民文化祭実行委員会 （役場） 地方分権改革シンポジウム （東京都）	阿久根地区消防組合議会臨時会 （阿久根市）	日本離島センター定時評議員会 （東京都）	東町漁業協同組合通常総会 （町開発総合センター）	原子力避難計画等説明会（田尻小学校） 町村会理事會 （鹿児島市） 町長相談 （指江庁舎）	町長相談 （役場） 子宝お祝い金支給 （役場） 原子力避難計画等説明会（田尻小学校） 町村会理事會 （鹿児島市） 町長相談 （指江庁舎）	町村会関係要望活動 （東京都） 出水地区社会基盤整備推進協議会会計監査 （東京都）	景観団体認定証交付式 （役場）	子宝お祝い金支給 （役場）	長島町議会6月定例会 （役場） 長島町手をつなぐ育成会総会 （指江庁舎）	課長会 （役場） 長島町議会6月定例会 （役場） 長島町手をつなぐ育成会総会 （指江庁舎）	食生活改善推進委員協議会総会 （町保健福祉センター）	北薩地域農政推進会議 （薩摩川内市） 北薩地域農業農村整備事業推進協議会 （薩摩川内市）	県漁業信用基金協会監事會（鹿児島市） 公共事業連絡会議 （サンセット長島） 夢追い長島花フェスタ実行委員会 （町開発総合センター）	黒之瀬戸だんだん市場出荷者協議会総会 （町開発総合センター）

図書館においてある本の中から
おすすめのものを選びました。
バラエティに富んだ本を紹介します。

池上彰のこれだけは知っておきたい！消費税のしくみ(全3巻)

池上 彰 監修



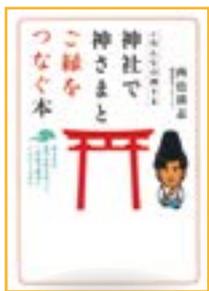
消費税について知っておくべきことを、わかりやすくまとめたシリーズです。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

神社で神さまとご縁をつなぐ本

西邑 清志 著



神さまと仲良くなって、確実に
ご利益をいただける人になる
ためのマナーや心構えなどを紹介
します。

SASUE LIBRARY

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500

Pick Up publication

長島文芸

Nagashima Bungai
ながしまぶんげい

明神俳句会

戦中の命の綱や蒸し藪

淵脇 護

武者人形でんと構へて三代目

大堂 早苗

この家をこの子は選び武器飾る

二階堂妙子

武者人形性格違ふ三兄弟

関 佳代美

張り石の光くまなき島夕焼

筑前 初市

蛭狩千の光に立ちつくす

山寄加代子

紫陽花の咲きにし庭に主はなし

二階堂恵子

春蟬や一合五勺の米を研ぐ

迫口 君代

釣り人が見え隠れして夏木立

大堂 正弘

長島短歌会

潮速き大橋の下に釣りしとふ友に給ひしあらかぶ
旨し 浜畑 松枝

寝過ぎしと庭に出づれば向ふ岡茜に染めて日は昇
りつつ 本田 幸子

梅雨の雨止みて曇れるわが庭に赤きダリアが輝き
を増す 松元 睦子

五月雨に破れし傘をさしながら蟻の細道米粒運ぶ
吉田 映子

五月雨はけむる如くに紫陽花の花膨らみて藍色深
む 市尾 操

神木の高き梢にかわるがわる啼きては去りぬ鶯ほ
ぼじろ 岩下 ち江

窓明かり小鳥の声に目覚され生かされてある朝の
まばゆき 岩下 房代

黒の瀬戸越へ来る南風は磯の香をほらみてわが打
つ球を転がす 樫平 頼子

田畦焼く煙は恋し不如帰声啼く峽を通りたるとき
米尾 和子

終日を人影もなく広き田は田植機の音のみ植田と
なりぬ 坂之下典子

移植せし十日の苦瓜蔓伸びず手竹を添えて朝夕眺
む 中山タマエ

移

創生短歌会

八十で死にたる人の噂聞きまた四、五年は我に残
れり 竹之内重信

悲しみの薄れゆくのも悲しけれ人の世生きてただ
に哀しき 石原百合子

間違えし分だけ回り道となり回り道にも草の花咲
く 大塚 洋子

のび盛りの孫が寄り来て背比べす越されてもなお
生きたく思う 村上 義彦

何げなく払いし手にて死にし虫そのあつけなき最
期をみつむ 山下 学

ふる里の川に蜚を見し事が孫の便りの絵ハガキと
なる 宮元 司

酒の席辞して帰れば遠くにて牛の鳴く声聞えて来
たり 野村 益信

一般作品

「短歌」

名も知らぬ野鳥水浴びわが庭に毎朝来るをまちわ
びのぞく 中仮屋辰子

たよりなる友よ去りしや情けなし話し合手が寒し
き事よ 町田 末則

「空からはいかがでしょうかおとうさん」市民花
火の寄せ書きにあり 平木 良雄

「俳句」
この世にて疲れ果つるか初夏の午後 宗方 清明

知っ得

情報ボックス

ホームステイの受け入れ先を募集します

「花のまち」として本町と交流のある北海道東神楽町の小学5・6年生27名を招き、本町児童との交流を深める「ながしまサマースクール」を実施します。町では、東神楽町の児童らが宿泊するホームステイ先を募集します。

○受け入れ先の条件
小学校高学年程度の児童がいる家庭

○受け入れ期間

8月9日(土)～10日(日)

○問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎(88) 5696「直通」

生涯学習県民大学講座を開催します

県では、高度化・多様化する県民の生涯学習ニーズに因應するため、大学などと連携して現代的課題や社会的要請に基づく学習機会の提供を図ることを目的に、生涯学習県民大学講座を実施します。

○開催日

8月24日(日)

○場所

町文化ホール

○講座

「午前」

教育、子育てに関する講座

「午後」

地域活性化、地域のリーダーに関する講座

○対象

北薩地区にお住まいのかた

○問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎(88) 5696「直通」

8月は人権同和問題啓発

強調月間です

県では、8月を「人権童話問題啓発強調月間」と定め、この期間中にテレビ、ラジオによる啓発放送や新聞広告など、さまざまな人権啓発活動を集中的に実施します。社会には、同和問題をはじめ、子どもや高齢者への虐待、女性、障がい者などに関する人権問題が、依然として存在しています。これらの人権問題を解決するためには、県民一人ひとりが互いの人権を尊重し、偏見や差別のない社会の

実現に向けて意識を高めていくことが大切です。皆さんも身近なことから人権について考えてみませんか。

○問い合わせ先

県庁人権同和对策課

☎099(286) 2574

☎099(286) 2574

☎099(286) 2574

入国警備官募集

人事院では、法律に違反する外国人に対して厳正に対処し、日本の安全と国民生活を守る入国警備官を募集します。

○試験日

9月28日(日)

※入国警備官に関する質問などは、最寄りの地方入国管理局へ問い合わせください。

○問い合わせ先

福岡入国管理局総務課

☎092(623) 2400

動物愛護講習会

出水保健所では、動物愛護講習会を開催します。

○対象

「犬を飼いたい」と思っているかた、犬の飼い方・しつけかたに疑問を持っているか

たなど、どなたでも受講できます。

※保健所から犬をもらうためには、この講習会をあらかじめ受講する必要があります。

○開催日

8月20日(水)

○講習時間

午後1時30分～3時

(受付午後1時～)

○開催場所

出水保健所

○問い合わせ先

出水保健所

☎(62) 1636

リサイクル祭りを開催します

リサイクルセンターエコリア北薩では、リサイクルや施設のしくみなどを展示し、実際の運転状況が見学できる見学者コーナーを常設しています。粗大ごみから修理された自転車や家具などが当たる抽選会のほか、リサイクルセンターに搬入された書籍・衣類などを数量限定で無料頒布します。普段見ることのできな

い施設内部をお見せするバックヤードツアーも開催します。

○展示期間

8月1日(金)～22日(金)
(土日を除く)

○参加費 〓 無料

○展示時間

午前8時30分～午後4時30分

○抽選会日時

8月24日(日) 午前10時
(9時開場、無料頒布)

○問い合わせ先

北薩広域行政事務組合
リサイクルセンターエコリア北薩
☎(84) 4111

**中小企業・小規模事業の
経営者の皆さんへ**

個人保証なしで金融機関から融資を受けたり、事業が破たんしても一定の生活費などを残すことができるルールができました。①法人と個人の資産・経理が明確に分離されている場合などにおいて個人保証が不要となること②多額の個人保証を行っているても、経営が行き詰まる前に早めに事業再生や廃業を決断した際

に一定の生活費などが残ることを定める「経営者保証に関するガイドライン」が中小企業庁・金融庁主導のもと策定されました。詳しくは問い合わせください。

○問い合わせ先

中小企業基盤整備機構九州本部
☎092(263)0300
県庁商工労働水産部経営金融課
☎099(286)2946

オープンキャンパス参加者募集

県立宮之城高等技術専門学校では、木工・建築大工の技能を体験したいかたを募集します。

○日時

8月5日(火)

午前9時～午後12時30分

○申込期限

7月30日(水)

○対象者

中学生、高校生、一般(概ね30歳まで)

○募集人員 〓 先着30人

○参加費

材料費などは無料ですが、1日傷害保険の加入を予定し

ています。(一人100円)

○体験学科

室内造形科、建築工学科(両科とも体験で製作した作品は持ち帰りできます)

○申込方法

中・高校生は学校を通じて、FAXまたは郵送で申し込みください。

○持参するもの

作業のできる服装、上履き、シューズ

※引率の教職員、保護者のかたも見学できます。

○問い合わせ先

県立宮之城高等技術専門学校
☎0996(53)0207

ネットでのお酒の販売は

入手困難な焼酎などをインターネットオークションで継続的に出品し販売するケースが見受けられます。種類の販売をしようとする人は、販売場を所轄する税務署長から通信販売酒類小売業免許を受ける必要があります。無免許販売をした場合、酒類の没収、罰金など処罰の対象となりますのでご注意ください。

酒類の販売業に該当するかどうかなど、わかりにくいことがあります。鹿児島税務署酒類指導官へ問い合わせください。

○問い合わせ先

出水税務署
☎(62)0200

領収証などに係る印紙税

4月1日以降に作成された領収書、領収証、受取書やレシートなどは、記載された受取金額が5万円未満のものについては非課税となりました。金銭または有価証券の受領事実を証明するために請求書や納品書などに「代済」「相済」「了」などと記入したものの、さらには「お買上票」などは、その作成の目的が金銭または有価証券の受領事実を証明するものであるときは、金銭または有価証券の受取書に該当します。詳しくは最寄りの税務署に問い合わせください。

○問い合わせ先

出水税務署
☎(62)0200

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑ 交流を深めた沼沢さんと鷹巣小児童ら（写真上）、自作パンフレット（写真右下）で長島を紹介する児童

★ 長島のちびっ子観光大使!?

手作りパンフレットで長島をPR

鷹巣と本浦、伊唐の3小学校が6月3日から合同で修学旅行を実施し、1泊2日の行程で、熊本市などを訪れました。

児童らは事前に「総合的な学習の時間」で、長島をPRするパンフレットを作成し、熊本市内で出会う人たちに配布しました。

活動は、町の紹介だけでなく、コミュニケーション能力の育成を兼ねており、遠慮がちだった児童らは、徐々に積極的になっていき、外国人観光客らとも身振り手振りで友好を図りました。

同市では、自転車で旅をしていた沼沢裕太さん（埼玉県）と出会い、パンフレットをもらった沼沢さんは児童らに「絶対に長島に行くから」と約束。9日、鷹巣小学校を訪問し児童たちから大歓迎を受けました。交流時間で沼沢さんは、旅の思い出を児童らに話したり、一緒に給食を食べたりして楽しみました。

★ 鷹巣幼稚園恒例の芋植え

大きくなあれと願いを込めて

6月10日、鷹巣幼稚園（脇村洋一園長）恒例の芋の苗植えがあり、園児25人が参加しました。

三船集落の岩下輝彦さんが芋を栽培している畑の一部を借りて、輝彦さん・清美さん夫婦の手ほどきを受けながら、園児らが1本1本丁寧に植え付けました。

山上雄世君（3歳）は「お芋が大きくなりますように」と声をかけながら楽しんでいました。

今回植え付けた品種はベニハルカと安納芋の2種類150本で、秋に収穫を迎える予定です。



↑ 道具を使って苗を植える園児



↑ 排気ガスの実験をする生徒

★ 平尾中学校で環境教育授業

実験で大気汚染を学ぶ

6月の環境月間にあわせて、5日平尾中学校（徳永虎三郎校長）で環境教育授業（県主催）があり、全学年の44人が環境問題について学びました。

生徒らは、試薬と車の排気ガスを用いて、ガソリン車とハイブリッド車の二酸化炭素などの濃度を比較する実験などを行いました。

生徒を代表して3年生の白浜那央君が「話題となっているPM2.5など知れて勉強になった。これから環境に気をつけた生活を送りたい」と感想を述べました。



↑前掛けを交換する児童（写真上）と新しい前掛けに身を包んだ6体の田の神さあ

★ 城小児童が前掛けを製作 田の神さあに豊作を祈願

6月26日、城川内小学校（奥園正和校長）の6年生12人が唐隈集落にある「田の神さあ」に手製の前掛けを奉納しました。

同校の、「ふるさと教育」の一環で行われ、生まれ育ったふるさとを誇りに思うような子どもたちを育てることを目的に実施されました。

前掛けは、児童たちが事前に家庭科の時間に繕ったもので、6体ある田の神の古くなった前掛けを交換しました。

田の神さあを初めて見たという中尾虹美^{ななみ}さんは「神様に顔がなくて驚いたけど、前掛けを交換すると何も無い顔に笑顔が見えた。きっと神様が前掛けを気に入ってくれたのだと思う」と話しました。

★ 国民文化祭をPR

ぐりぶーがやってきた

6月27日、「かごしま国民文化祭2015」をPRするため、県のマスコットキャラクター「ぐりぶー」が本町を訪れました。

この日は、町保健福祉センターでイルカ・ラッコ教室が開かれ、教室に来ていた幼児やその保護者らとふれあいました。

午後には、役場庁舎ロビーでもPRを行い、帰宅途中の小学生らが、ぐりぶーに駆け寄り、抱きついたり手をつなぐなどして楽しんでいました。



↑子どもたちと記念写真を撮るぐりぶー



↑大堂さん（左端）と一緒にそばを打つひまわり会の皆さん

★ 馬込で料理教室を初開催 手打ちそば食べて絆深める

6月29日、馬込公民館（濱田重則館長）で、集落内の絆を深めることを目的に、そば打ち教室がありました。同集落の女性らでつくる馬込ひまわり会のメンバー15人が参加し、笑顔の絶えない時間を過ごしました。

そば打ちを教えたのは、同集落の大堂直之^{ただのり}さんで、御年89歳。出水市でそば屋を経営していた経験があり、その腕前を披露しました。

メンバーらは、慣れないそば打ちに悪戦苦闘しながらも、腰を入れてそばを打ちました。

出来あがったそばは、同集落の老人会の皆さんに振る舞われ「美味しい」と喜ばれていました。

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑初優勝の薄井チーム

★ 第9回公民館対抗ゲートボール 薄井チームが初優勝

町民の健康増進と健全な自治公民館づくりを目的に、6月2日から6日にかけて第9回自治公民館対抗ゲートボール大会が開催されました。

この大会には、24の自治公民館から42チームが参加。ランク別に1次予選・2次予選を行い、各ランクの上位チームによる決勝大会が6日行なわれました。

試合は、予選から接戦が多く、1打のミスから逆転、再逆転と見ごたえのある試合が続出。熱戦が繰り広げられた大会のAランクでは薄井チームが初優勝を飾りました。大会結果は次のとおりです。

- Aランク [優勝] 薄井 [2位] 脇崎 [3位] 福ノ浦
- Bランク [優勝] 川床上2組 [2位] 本町 [3位] 山寺A
- Cランク [優勝] 菅牟田C [2位] 山寺レディース [3位] 山中B

★ 商工会青年部がボランティア

清掃で交通安全を願う

6月10日の「商工会の日」にあわせて、長島町商工会青年部と同会役員30人が2人1組になって、指江支所管内のロードミラーを清掃しました。

この活動は、同会が毎年実施しており、町内の交通安全に大きく貢献しています。

この日は、およそ150基のロードミラーを、約1時間かけて清掃しました。

清掃後、大迫直人部長は「きれいなミラーで、観光客などの交通安全の一助になれば」と笑顔で話しました。



→雑巾を使って、ロードミラーを清掃する部員ら



↑熱戦を繰り広げた女性部員の迫力あるプレー

★ 商工会女性部が優勝

若手とベテラン勢がかみ合う

6月15日、北薩地区商工会女性部ミニバレー大会が、さつま町で開催され、本町商工会女性部(坂口るみ部長)が優勝しました。

本大会に向け4月から週2回練習に励んだ同部。当日は、石田さゆり選手らの鋭いアタックがさえわたるなど若手とベテラン勢が攻守にかみ合い、強豪チームを次々と破りました。

京田紀和子監督は「長島から応援団が大勢来てくれてパワーを貰った。来年も優勝を目指す」と喜んでいました。



↑施設職員に目玉をもらい、イケメン(?)になった3兄弟

★ ぼんぼこ村で収穫 我らナガナス3兄弟

6月末、平尾地区にあるNPO法人長島福祉作業所 ぼんぼこ村（大堂和枝施設長）で、ちょっと変わった長なすが収穫されました。

収穫されたのは、施設近くにある畑で栽培していた長崎長なす3本。写真のように、立派な鼻を伸ばしています。

栽培を担当していた同施設職員の古田幸平さんが6月中旬、畑の中で実が小さなうちに発見し、「なんでこんな形になるのだろう。このまま大きく育つかな」と思いながら、大事に育てました。

「3兄弟」は順調に育ち、収穫の日を迎えました。施設利用者からは「おもしろい形」「不思議だ」と変わった「顔」の長なすに驚いた様子でした。

★ 原子力災害に備えて 避難計画住民説明会を実施

6月23日と24日の両日、田尻小学校と汐見小学校で長島町地域防災計画に基づく、原子力災害に対する避難計画住民説明会がありました。

会は、九州電力川内原子力発電所から半径30キロ圏内（UPZ）に当たる田尻、火ノ浦、汐見、潟、広野地区の住民や消防団員を対象に行われ、2日間で約110人が参加しました。

県危機管理局原子力安全対策課や町の担当職員が避難についての説明を行い、住民らは真剣な表情で聞き入っていました。



↑県担当者の説明に聞き入る参加者



↑川添健町長に報告する瀬戸上さん（中央）と宇藤さん

★ 九州大会で準優勝 初めての一人舞台上で快挙達成

6月15日、宮崎県で開催された第1回津軽三味線全九州コンクールで、役場景観推進課に勤務する瀬戸上美春さんがシニアの部に出場し、準優勝に輝きました。

三味線を始めて13年。これまで合奏で舞台上に立つことはありましたが、一人で舞台上に立つのは今回が初めてとなった瀬戸上さん。「演奏前は、緊張で心臓が飛び出しそうだった。思ってもいなかった結果で嬉しい」と喜びました。

27日、師匠で正絃流藤心会会主の立石匠絃（しょうげん）と宇藤正行さん（出水市）と川添健町長へ報告しました。

わがまちの 景観づくり

新たに景観団体認定

＊ 国道や県道沿いなどの花壇を管理し、本町の花による景観づくりを推進する「ふるさと景観サポーター」に新たに2団体が認定されました。

○第72号

長島町商工会女性部
代表 坂口 るみ

花壇名 商工会女性部

○第73号

NPO法人ふうしや
代表 京田 一則
花壇名 すいせん



beautiful island and a wonderful island. * *

創

ヨナナスパフェできました

＊ 川床ふれあいの郷にある花カフェで、夏に向けた新商品、ヨナナスパフェができました。

ヨナナスとは、冷凍したバナナやパイナップルなどの果物を、専用の機械(ヨナナス)でムース状にしたもので、冷たいアイスと一緒に盛り付けられています。

7月19日(土)から販売されます。ほかに、カフェではコーヒーや甘夏カップケーキなどもいただけます。



↑新商品のヨナナスパフェ。暑い夏におススメ

◎問い合わせ先

役場景観推進課景観係
☎(86) 1136 「直通」

うぶ声
お誕生おめでとうございます
出生児 性別 保護者 住所

おくやみ
謹んでお悔み申し上げます
氏名 年齢 喪主 住所

お礼

次のかたから広報「長島」送付のお礼として、金一封をいただきました。厚くお礼申し上げます。

DATA

平成26年6月30日現在
()内は前月比

人口	11,114	(-6)
男性	5,368	(+6)
女性	5,746	(-12)
世帯	4,466	(+2)



NIKONIKO SNAP PHOTO GRAPHY

NiceSmile

ナイススマイル・うぶ声・おくやみなどは、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

編集後記

▽広報100号。広報マンにとつて、この節目に携われたことは嬉しく思います。だいぶ前から頭の中で構想を練っていたものの、実際に編集作業を始めると、なかなか思い通りの特集が出来ず頭を痛めました。それでも何とか校了を迎えることができました。決して納得のいく出来ではありませんが、最後まで読んでいただけると幸いです。次は101号に向けて、また町内を走り回ります。▽6月のニュースと言えば、やはりサッカーワールド杯でしょうか。国民の応援むなしく1次リーグ敗退となった侍ジャパン。海外でプレーする選手らも日の丸を胸に抱え、普段チームメイトとなっていた外国の選手たちと国の威信をかけて、熱戦を繰り広げていました。早起きして中継をご覧になったかたも多いのではないのでしょうか。いつも通りに起きて、朝のニュースで結果を知る私。「○○君」と好きな選手がテレビ画面に映るたび盛り上がる妻。対照的な2人です。

(赤崎慶和)

真昼に輝く小さな星

6月の終わり、ヒロハコンロンカの花が開花し、小さな星を輝かせました。

ヒロハコンロンカは、アカネ科コンロンカ属の常緑低木。周辺の葉が白くなり、小さな黄色い星形の花びらを咲かせます。

町内では浦底地区や平尾地区などで確認できます。

葉に比べ、花は非常に小さいので見落とすことも多いかもしれません。

真昼の星を探して、のんびりと歩いてみてはいかがでしょうか。



↑きれいな星形の花びらをしたヒロハコンロンカ

取扱店ぞくぞく増えてます

今年2月、鹿児島市で開催された県内のご当地グルメの決定戦「Show-1」グルメグランプリ2014」で、準グランプリを受賞した長島町商工会のご当地グルメ『長島どくん鯰』を取り扱う店舗が、7月から7店舗に拡大しています。

町特産のブリやアサナなどを使った一品で、各店舗、趣向を凝らしたオリジナルの『長島どくん鯰』をご用意しています。

一口食べると、長島の香りと味が口いっぱい広がる絶品料理です。

取り扱う店舗は、右の青いのぼり（写真）が目印です。まだ食べたことのない人は、ぜひ一度で賞味ください。

◎ 取扱店に関する問い合わせ先

長島町商工会（グルメ担当）

☎0996（86）0209



日	月	火	水	木	金	土
7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	1 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	2
3 ○飯尾医院 55-5040 ○平田整形外科クリニック 62-8801 ○野田診療所 84-2023 ○山田クリニック 72-0420 ○太田歯科クリニック 84-4700 □ひまわり薬局 62-6070 □野田調剤薬局 84-2856 □よつば薬局 79-4331 ◇キッズクリニック 63-7707	4 ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	5 ◎乳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	6 ◎からだスッキリ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	7 ◎母子相談 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	8 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	9
10 ○平尾診療所 88-2595 ○おかだクリニック 63-7011 ○せき耳鼻咽喉科 64-1187 ○北国医院 72-0016 ○しお歯科医院 67-5844 □メープル薬局 62-9292 □上野薬局 72-1016 ◇出水総合医療センター 67-1611	11 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	12 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	13 ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	14 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	15 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (獅子島)	16
17 ○長島クリニック 88-6405 ○林泌尿器科クリニック 64-8800 ○さくら通りクリニック 62-2311 ○阿久根眼科 72-0040 ○橋口歯科医院 73-0508 □マリン薬局米ノ津店 67-5002 □さくらんぼ薬局 68-7000 □高松薬局 73-4002 □しおかぜ薬局 88-6011 ◇二宮医院 62-0167	18 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ (獅子島)	19 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	20 ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■資源ごみ (獅子島)	21 ◎1歳6カ月児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	22 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底)	23
○飯尾医院 88-5040 ○友妻クリニック 64-2101 ○わかすきクリニック 64-1313 ○林胃腸科外科 73-3639 ○楠元内科医院 (歯科) 79-3351 □めぐみ薬局 82-5551 □いずみ調剤薬局 68-5822 □阿久根薬局 72-1017 ◇出水総合医療センター 67-1611 ○鷹巣診療所 86-0054 ○福元医院 67-3200 ○荘記念病院 82-3113 ○しみずこども医院 68-0633 ○脇本病院 75-2121 ○石沢歯科医院 84-4411 □ハート薬局 79-3877 □しもずる薬局 64-2211 □すくすく薬局 72-5010 □長島調剤薬局 64-5555	25 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	26 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	27 ◎からだスッキリ教室 (保健福祉センター) ■資源ごみ・燃えないごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) ■びん・有害 (獅子島)	28 ◎幼児歯科健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦)	29 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (山門野・川床・浦底) (獅子島)	30

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。(○休日当番医、□休日当番薬局、◇小児当番医 10時～正午)

当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。